

単元名	日本の文化を届けよう～羽田空港連携プロジェクト～		学年	6年生
内容	A_ものづくり	(ア) 新商品の企画提案型	総時間数	35
目標	大田区や日本の文化の魅力について調べ、体験や取材を通して理解を深めるとともに、その魅力を国内外の人々に伝えるための企画・提案・発信活動を行うことを通して、未来を創造するための見方・考え方を働かせる。羽田空港を訪れる国際線利用者への発信活動を通して、多様な文化を尊重しながら日本文化の価値を再認識し、地域や社会の発展に主体的に関わろうとする態度を養う。羽田空港や関係機関と連携し、協働して課題解決や魅力発信に取り組む。			
指導計画の概要				
学習過程	主な学習活動			外部連携・教材等
コンセプト	<ul style="list-style-type: none"> <li>これまでの地域創生の取組を振り返り、「大田区や日本の文化の魅力とは何か」について考える。</li> <li>羽田空港との連携プロジェクトの概要を知り、「世界の人々に日本文化を伝える」という課題意識をもつ。</li> <li>羽田空港や国際線利用者の実態について調べ、どのような人々が日本を訪れているのかを理解する。</li> <li>日本の伝統文化や現代文化、大田区の特徴について情報収集を行い、発信したいテーマを見いだす。</li> <li>実際に伝える相手を意識しながら、「どのように伝えれば魅力が伝わるか」という単元を貫く問いを設定する。</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>羽田空港関係者による講話</li> <li>国際線ターミナル見学</li> </ul>
デザイン	<ul style="list-style-type: none"> <li>訪日外国人のニーズや興味を考えながら、「どのような発信なら魅力が伝わるのか」を検討する。</li> <li>盆踊り体験ブースや日本文化体験コーナー、会場装飾、展示・掲示物等の企画を立案する。</li> <li>羽田空港関係者や教員から助言を受けながら、企画内容や発信方法を改善する。</li> <li>試作やリハーサルを重ね、来場者が楽しみながら日本文化に触れられる企画を創り上げる。</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>羽田空港関係者</li> <li>大田区関係機関</li> <li>保護者</li> </ul>
クリエイション	<ul style="list-style-type: none"> <li>企画した日本文化発信プロジェクトを羽田空港で実施する。</li> <li>盆踊り体験ブースや日本文化体験コーナーを運営し、日本文化の魅力を体験を通して発信する。</li> <li>会場装飾やポスター、展示・掲示物等を活用し、多様な来場者に向けて分かりやすく情報を伝える。</li> <li>来場者や羽田空港関係者との交流を通して、自分たちの発信の成果や課題を把握する。</li> <li>活動を振り返り、日本文化や地域の魅力を世界へ発信する意義や今後の地域づくりについて考える。</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>羽田空港関係者</li> <li>国際線利用者</li> <li>保護者</li> </ul>
本単元を行うために授業時数を削減する教科等、本単元で補完する内容及び削減する授業時数				
教科名等	本単元で補完する内容			授業時数
国語	話すこと・聞くこと 話すこと・聞くこと 話すこと・聞くこと 書くこと	<ul style="list-style-type: none"> <li>互いの立場や意図を明確にしながらか計画的に話し合い、考えを広げたりまとめたりすること。</li> <li>資料を活用するなどして、自分の考えが伝わるように表現を工夫すること。</li> <li>目的や意図に応じて、日常生活の中から話題を決め、集めた材料を分類したり関係付けたりして、伝え合う内容を検討すること。</li> <li>引用したり、図表やグラフなどを用いたりして、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫すること。</li> </ul>		8
社会 (第6学年)	国際社会 国際社会	<ul style="list-style-type: none"> <li>外国人の生活の様子などに着目して、日本の文化や習慣との違いを捉え、国際交流の果たす役割を考え、表現すること。</li> <li>地球規模で発生している課題の解決に向けた連携・協力などに着目して、国際連合の働きや我が国の国際協力の様子を捉え、国際社会において我が国が果たしている役割を考え、表現すること。</li> </ul>		4
算数 (第6学年)	データの活用	<ul style="list-style-type: none"> <li>目的に応じてデータを集めて分類整理し、データの特徴や傾向に着目し、問題を解決するために適切なグラフを選択して判断し、その結論について多面的に捉え考察すること。</li> </ul>		1
図工	表現 共通事項 共通事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>造形遊びをする活動を通して、材料や場所、空間などの特徴を基に造形的な活動を思い付くことや、構成したり周囲の様子を考え合わせたりしながら、どのように活動するかについて考えること。</li> <li>形や色などの造形的な特徴を基に、自分のイメージをもつこと。</li> <li>自分の感覚や行為を通して、形や色などの造形的な特徴を理解すること。</li> </ul>		3
外国語	外国語 外国語	<ul style="list-style-type: none"> <li>身近で簡単な事柄について、伝えようとする内容を整理した上で、簡単な語句や基本的な表現を用いて、自分の考えや気持ちなどを伝え合うこと。</li> <li>身近で簡単な事柄について、音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現を推測しながら読んだり、語順を意識しながら書いたりすること。</li> </ul>		4
総合	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域の人、もの、ことの中から問いを見だし、その解決に向けて見通しをもって調べ、集めた情報を整理、分析し、根拠を明らかにしてまとめ・表現する力を身に付けている。</li> </ul>			15